

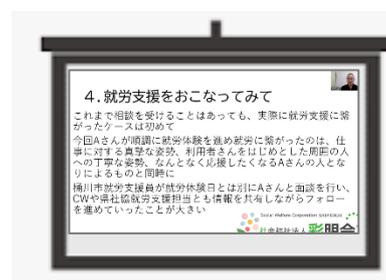
令和6年度 彩の国あんしんセーフティネット事業

ブロック会議

実施日 / 参加者	第1ブロック	7月29日(月)	13名
	第2ブロック	7月16日(火)	22名
	第3ブロック	8月30日(金)	25名
	第4ブロック	8月19日(月)	28名
対象	会員施設長・相談員、市町村社協担当職員、自立相談支援機関相談員		
実践報告	(動画)就労支援実践報告 社会福祉法人彩明会 佐藤氏 「社会経験に乏しい四十代男性への就労支援」		
事例報告	○第1ブロック社会貢献支援員 熊木氏 「メディカルソーシャルワーカーからの相談」 ○第2ブロック社会貢献支援員 久保氏 「制度と事業を活用しながら自立に向かって」 ○第3ブロック社会貢献支援員 小川氏 「『自立のきっかけ』を作る支援を目指す」 ○第4ブロック社会貢献支援員 出雲氏 「再就職から希望する生活へ」		



グループワークの様子



動画での実践報告

内容
<p>今年度は推進協設立 10 周年を迎えるため、事務局からセーフティネット事業だけでなく就労や衣類バンク事業の説明をし、推進協事業の理解促進を図りました。</p> <p>また、各ブロックの社会貢献支援員から事例報告をいただき、グループワークでは、施設・社協・自立で日々の支援について意見交換を行いました。</p>
参加者の声
<p>【実践報告・事例報告を聞いて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就労支援の中での関わりがいい点が詰まっていたと感じた。セーフティのアセスメントでも大事にしたいと感じた。 ・悩んだ部分、支援をお断りした部分なども共有してもらえたので、参考になった。 ・実践報告として事業利用の流れを知ることができたので、イメージをつかみやすかった。 <p>【グループワークに参加して】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社協と実施施設で年に 1, 2 回顔合わせ、意見交換していて、いいなと思いました。 ・相談者と関係をつくっていくことも重要なのだと実感した。 ・セーフティの最近の動向を知ることができた。役所等での初回相談の様子などを聞くことができてよかった。